

イヴ・アンリ レクチャーコンサート ショパン、シューマン、ラヴェルの作品より ロマン派のピアノから近現代のピアノへ

From romantic piano to modern piano Chopin, Schumann, Ravel

2024年9月7日(土) (開場14:30) 開演15:00

会場:ベヒシュタイン・セントラム 東京ザール



©Tomonori Ozeki

ショパンとシューマンはともに1810年生まれですが、ピアノ曲の作曲技法という点ではほとんど共通点がありません。

そして彼らが作曲した1820年から1850年は、ピアノ製造の進化が非常に大きく加速しました。

今回のプログラムでは、ショパンとシューマンのピアノ作品の中でも、それぞれ特徴的な作品を取り上げます。

また現代のピアノで作曲しながらも、ショパンとシューマンの作曲技法を受け継いでいるラヴェルの作品もあわせて取り上げます。

イヴ・アンリ

《Program》

F.ショパン Frédéric Chopin

ノクターン 第19番 Op.72 WN 23 ホ短調
Nocturne No.19 e-moll Op.72 WN 23 (1827)

ノクターン 遺作 KK.IVa/16 嬰ハ短調
Nocturne cis-moll Op.postume WN 62 (1847)

ワルツ *Valses (1834-1838)*

第2番 Op.34-1 変イ長調 No.2 As-Dur

第3番 Op.34-2 イ短調 No.3 a-moll

第4番 Op.34-3 へ長調 F-Dur

ノクターン 第4番 Op.15-1 へ長調

Nocturne No.4 Op.15-1 F-Dur (1833)

ノクターン 第18番 Op.62-2 ホ長調

Nocturne No.18 Op.62-2 E-Dur (1846)

ワルツ 第5番 Op.42 変イ長調

Valse No.5 Op.42 As-Dur (1840)



R.シューマン Robert Schumann

謝肉祭「4つの音符による面白い情景」
Carnaval Op. 9 (1835)



M.ラヴェル Maurice Ravel

水の戯れ

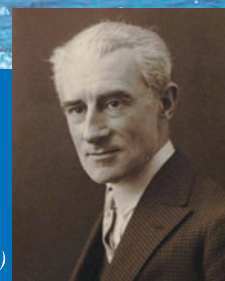
Jeux d'eau (1901)

亡き王女のためのパヴァーヌ

Pavane pour une infante défunte (1899)

道化師の朝の歌(鏡より)

Alborada del gracioso, extrait des Miroirs (1905)



入場料: 一般 ¥5,000

ベヒシュタイン・サロン会員、レッスン受講生 ¥4,000

学生 ¥3,000

お問合せ・お申込は裏面のフォームよりご記入ください。

■主催 株式会社ベヒシュタイン・ジャパン

■後援 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)